

令和元年度学校だより



# 啓明

スローガン「自分史上最高を目指せ！」

## 学校教育目標

積極的に真理の追求をする生徒  
厳しく正しい生活をする生徒  
強い身体と心を鍛える生徒

令和元年9月20日 第6号

## 「胆振防災教育デー」 ～自助と共助～

苫小牧市立啓明中学校長 大橋 祐之

9月6日（金）に実施しました避難訓練で、私から生徒たちに次のようなお話をしました。

昨年の9月5日は、台風21号の接近に伴い苫小牧市の小・中学校が臨時休業になる可能性があった日です。

9月5日は、通常どおりの登校になりましたが、各学級で「地震や暴風などによる自然災害は、住んでいる場所によってその被害状況が異なります。今日は、通常どおりの登校となりましたが、学校が臨時休業にならなくても、危険な状態にある場合は、各家庭の判断で、学校を休んでも、遅れて来ても構いません。また、近隣の方々と相談するなど、助け合うことが必要です。一番大切なことは身の安全を守ることです。」という話をしました。

伝えたかったことは、「自分や家族の身は自分たちで守ること」（自助）、「近隣住民や地域の人たちが互いに協力し、助け合うこと（共助）」です。

翌、9月6日、3時07分、北海道胆振東部地震が発生しました。

平成31年1月28日の内閣府の発表によると、「震度7／厚真町」「震度6強／安平町とむかわ町」「苫小牧市／震度5強」となっております。死者は厚真町36人、むかわ町1人、苫小牧市2人で、42名の方々が亡くなりました。死傷者は804人となります。

今日で、この地震発生から1年が経ちます。未だに700人を超える住民が仮設住宅で過ごすなど、被災された多くの方々が苦しい生活を強いられています。

そこで、胆振管内の各学校では、この地震を教訓とし、各学校の防災教育の充実、そして皆さんの防災意識を向上させることを目的に、9月6日を「胆振防災教育デー」とすることといたしました。

これは、北海道民として、大きな被害が出た胆振の一員として、この自然災害を忘れてはいけないという意思表示です。

今日、私がお話ししたいことは、自然災害への心構えとして、

1つ目、「自分の身は自分たちで守ること（自助）」

2つ目、「互いに協力し、助け合うこと（共助）」が重要であるということです。

強いて言えば、自助・共助あふれる社会づくりが「真の共生社会」の実現につながるということです。

最後に、この震災により犠牲となられたすべての方々に対し哀悼の意を表し、本校でも黙とうを捧げることといたしました。

御協力をお願いします。



### 【平成30年北海道胆振東部地震災害検証報告書の概要】から一部抜粋



### 【北海道シェイクアウト】

今年度、本校の胆振防災教育デーの取組の一環として、北海道シェイクアウトに登録し、右図のような地震発生直後にとるべき行動について訓練を行いました。



# 伝統・文化の創造～学校祭終了

9月13日（金）、第38回学校祭が多くの保護者、来賓の方々の参観のもと無事に終了いたしました。「KEIMEI☆WORLD～僕達にしか作れない世界を～」をテーマに、合唱やステージ発表、各種展示にそれぞれの個性を發揮し、啓明中学校の伝統に新たなページを加えていました。

## 心を動かす音楽の力を実感…合唱コンクール（各学年の最優秀賞）

どの学年も、楽譜に込められた思いを理解しながら懸命に表現していました。音楽には人の心を動かす力があることを改めて感じました。

1年3組 『明日に渡れ』 伴奏：さん 指揮：さん  
 2年3組 『地球の詩』 伴奏：さん 指揮：さん  
 3年2組 『桜の季節』 伴奏：さん 指揮：くん  
 指揮者賞 くん

※3年2組は、来る9月28日（土）に行われる苫小牧市民合唱祭に本校の代表として出場します。

**苫小牧市民合唱祭…会場：市民会館大ホール 開演：10：00～**



開祭式（生徒会執行部によるパフォーマンス）



合唱コンクール



ステージ発表

## 3年生の演劇「心の闇」からいじめ問題を考える…ステージ発表

3年生はこれまでのステージ発表で、いじめの未然防止のために大切なことを演劇を通して訴えてきました。今年はその集大成として、些細なことから始まる女子を中心としたいじめにクラスメートとして関わっていく話を取り上げました。いじめている人（加害者）、いじめられている人（被害者）、周りではやしたてる人（観衆）、見ていただけの人（傍観者）の振る舞いや心の動きを見事に演じきっていました。「自分事として考えさせる」演劇であったと思います。いじめをしない・させない・許さない環境を生徒（保護者）、教職員、地域社会みんなで作っていききたいものです。

## 各種検定の活用を！！

本校では定期的に漢字検定、数学検定、英語検定の実施案内をしています。検定料はかかりますが、取組によってお子さんの語彙力や数学的思考力、英語の活用能力の向上が期待できるほか、合格すると当該級の内容はおおむね理解できているとされ、自信やさらなる学習意欲にもつながります。（中学校卒業レベルの目安はいずれも3級とのことです）



後援：文部科学省



## 気軽に利用してください（心の教室）

本校2階（職員室の並び）に心の教室があります。その教室には心の教室相談員の多田先生と、スクールカウンセラーの遠山先生がいます。次のような時は積極的に利用するよう生徒には伝えております。

- ・悩みがあり、第三者に相談したい（悩みの内容は問いません）
- ・心が耐えられないときの一時避難（落ち着きを取り戻すため）
- ・悩みはないけれども、なんとなくお話ししたいなどなど



※その他、個別の相談にも応じます。ご希望される場合は、教頭までご連絡ください。日時を調整いたします。

## 10月行事予定

1日（火）二計測 教育相談（～10/11）	16日（水）南極教室（1年）
2日（水）苫教研L	18日（金）非行防止教室（2年）
3日（木）生徒会役員選挙立会演説会・投票	24日（木）職業体験学習（2年）
4日（金）英検	25日（金）職員会議（完全下校）
8日（火）英検IBA	30日（水）生徒総会
10日（木）学力テスト（3年：総合B）	31日（木）校内研修会
15日（火）認証式、中央・常任委員会	※その他、避難訓練（火災想定）を実施予定です

ホームページもご覧ください

URL… <http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/gakko/keimei/>